

会員各位

経営行動研究学会 第 21 回全国大会

大会実行委員長 池内 秀己

経営行動研究学会 第 21 回全国大会 開催のご案内

経営行動研究学会第 21 回全国大会が、8 月 6 日(土)・7 日(日)の日程で、福岡市の九州産業大学で開催されます。今回は統一論題報告のテーマとして「ドラッカーと 21 世紀の企業経営」を掲げ、特別シンポジウム「大規模自然災害から何を学ぶか」も併せて行われます。

ドラッカーは独自の人間観と歴史観に立って 20 世紀の社会・企業・管理を捉え、第二次大戦後の世界に大きな影響を与えました。20 世紀社会を機能せしめる上で不可欠な社会的制度として大企業を肯定的に捉え、マーケティングとイノベーションにより顧客の創造を達成することが企業の目標であり、そのための組織と管理の手法を提示したドラッカーの企業論・管理論により、私たちは豊かな社会を実現するとともに、地球規模の環境問題に直面することとなりました。そして今、21 世紀を迎え、現代の企業・社会は新たな次元、新たな問題に直面しつつあります。20 世紀企業社会を作ったといっても過言でないドラッカーの人間観・歴史観、企業論・管理論により、21 世紀の個人・企業・社会はどのように捉えられるのでしょうか。第 21 回大会においては、「ドラッカーと 21 世紀の企業経営」の統一論題のもとに、ドラッカー理論の再検討を通じて、21 世紀の企業・社会の問題性を明らかにしたいと思います。当日は、4 名の統一論題報告とシンポジウムが予定されております。

他方、本年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、わが国観測史上最大の地震と津波、東電原発事故により、被災地の生活と自治体の機能を根こそぎ奪い、経済・社会のあり方に深刻な打撃を与え、今なお、復旧・復興の方向も定かではありません。この大震災の教訓は何か。自然科学者だけでなく、経営学者をはじめとする社会科学者に突きつけられた研究者としての社会的責任をどう考えるか。今回、特別シンポジウムにおいて「大規模自然災害から何を学ぶかーリスク・マネジメントの視点ー」を問うことは、まことに時宜を得たことと存じます。

また、自由論題報告では、12 名の方々の報告が予定されており、多彩なテーマのもとで日頃の研究の成果の発表と討論が期待されます。

さて、当番校の九州産業大学は、建学の理想「産学一如」のもとに、「市民的自覚と中道精神の振興」「実践的な学風の確立」を建学の理念とし、7 学部 5 研究科を擁する総合大学として、昨年、創立 50 周年を迎えることができました。「視野が広く、とらわれない精神と優れた判断力を持ち、社会において指導的な役割を果たすことができる人材の育成」を目指す本学の建学の理念は、「産業と大学は、車の車輪のように一体となって、時々の社会のニーズを満たすべきである」とする建学の理想の実現に不可欠です。そして、こうした建学の理想・理念をもつ本学にとって、「ドラッカーと 21 世紀の企業経営」と「大規模自然災害から何を学ぶか」を柱とする経営行動研究学会第 21 回大会の開催をお引き受けすることは、まことに名誉なこととあります。今大会が、学会の発展と会員の皆様のご活躍に寄与できることを祈念して、ご挨拶とかえさせて頂きます。

最後になりましたが、プログラムの編成をはじめ、大会開催の準備に当たり、経営行動研究学会会長菊池敏夫先生、事務局菊池友子様に多大のご支援とご指導を賜りました。この場をお借りして、深くお礼申し上げます。

経営行動研究学会

第 2 1 回全国大会プログラム

統 一 論 題

『ドラッカーと21世紀の企業経営』

日 時：2011年8月6日(土)～7日(日)

主 催：経営行動研究学会

開催校：九州産業大学 1号館

大会実行委員長 池内 秀己

[大 会 日 程 概 要]

第1日：8月6日(土)

1号館2階	A会場 (S204教室)	B会場 (S205教室)	C会場 (S206教室)
9:30	受付開始 (1号館 2階 サブホール前)		
10:00～10:45	自由論題 I	自由論題 I	自由論題 I
10:50～11:35	自由論題 II	自由論題 II	自由論題 II
11:35～12:30	昼 食		
12:30～13:10	統一論題 I (1号館 2階 N201教室)		
13:15～13:55	統一論題 II (1号館 2階 N201教室)		
14:00～14:40	統一論題 III (1号館 2階 N201教室)		
14:45～15:25	統一論題 IV (1号館 2階 N201教室)		
15:30～17:00	統一論題シンポジウム『ドラッカーと21世紀の企業経営』		
17:10～17:50	会 員 総 会 (1号館 2階 N201教室)		
18:00～	懇 親 会 (本館 3階 大会議室)		

第2日：8月7日(日)

1号館2階	A会場 (S204教室)	B会場 (S205教室)	C会場 (S206教室)
8:30	受付開始 (1号館 2階 サブホール前)		
9:00～9:45	自由論題III	自由論題III	自由論題III
9:50～10:35	自由論題IV	自由論題IV	自由論題IV
10:45～11:20	特別シンポジウム I (1号館 2階 N201教室)		
11:25～12:00	特別シンポジウム II (1号館 2階 N201教室)		
12:00～12:40	昼 食		
12:40～13:15	特別シンポジウム III (1号館 2階 N201教室)		
13:20～13:55	特別シンポジウム IV (1号館 2階 N201教室)		
14:00～14:35	特別シンポジウム V (1号館 2階 N201教室)		
14:40～16:00	特別シンポジウム『大規模自然災害から何を学ぶか—リスク・マネジメントの視点—』		

第1日：8月6日（土）

9時30分 受付開始 （1号館 2階 サブホール前）

自由論題報告 （報告30分 コメント・質疑15分）

1号館 2階	A会場（S204教室）	B会場（S205教室）	C会場（S206教室）
（Ⅰ）	10:00～10:45 「資産除去債務会計基準と経営行動」	「中国進出日系企業の人事評価・賃金制度に関する一考察-中国現地調査を踏まえて-」	「金庫株の消却が株価に及ぼす影響についての考察」
報告者	山本 卓（財日本不動産研究所）	遅 暁潔（桜美林大学大学院）	藤井 辰朗（東洋大学大学院）
コメンテーター	長濱 昭夫（桜美林大学）	丹野 勲（神奈川大学）	藤澤 廣一（（株）日本証券クリアリング機構）
司会者	佐藤 信彦（明治大学）	井上 善海（広島大学）	増田 卓司（元九州共立大学）
（Ⅱ）	10:50～11:35 「特別目的事業体間関係をめぐるM&A開示問題」	「中国における国有企業改革の歴史と課題—伝統的観念からの脱却と企業形態の変化—」	「国内上場企業における提携の動向に関する研究—業種別アプローチに基づく一分析—」
報告者	古庄 修（日本大学）	金山 権（桜美林大学）	清水 恵一（広島大学大学院）
コメンテーター	田中 建二（明治大学）	鈴木 岩行（和光大学）	安田 聡子（関西学院大学）
司会者	茅根 聡（東洋大学）	晴山 英夫（北九州市立大学）	山口 善昭（東京富士大学）

昼 食 休 憩 （11:35～12:30）

統一論題報告：『ドラッカーと21世紀の企業経営』

1号館 2階 N201教室 （報告35分・質疑5分）

I. 12:30～13:10

「ドラッカーと21世紀の企業経営」

報告者 厚東 偉介（早稲田大学）
司会者 高橋 公夫（関東学院大学）

II. 13:15～13:55

「ドラッカーと21世紀の企業経営」

報告者 村山 元英（シアトル大学）
司会者 平田 光弘（中央学院大学）

III. 14:00～14:40

「P.F.ドラッカーにおける労働観とプロフェッショナリズム

—M.ウェーバーの「資本主義の精神」と「職業義務の思想」との関連において—」

報告者 中條 秀治（中京大学）
司会者 福永 文美夫（久留米大学）

IV. 14:45～15:25

「ドラッカーと21世紀の経営行動」

報告者 三戸 公（立教大学・中京大学名誉教授）
司会者 石井 脩二（桜美林大学）

統一論題シンポジウム （15:30～17:00） （1号館 2階 N201教室）

『ドラッカーと21世紀の企業経営』

パネリスト 厚東 偉介（早稲田大学）
村山 元英（シアトル大学）
中條 秀治（中京大学）
三戸 公（立教大学・中京大学名誉教授）
司会者 齋藤 貞之（九州国際大学）

会員総会 17:10～17:50 （1号館 2階 N201教室）

懇親会 18:00～20:00 （本館 3階 大会議室）

第2日：8月7日（日）

8時30分 受付開始 （1号館 2階 サブホール前）

自由論題報告 （報告30分 コメント・質疑15分）

1号館2階	A会場（S204教室）	B会場（S205教室）	C会場（S206教室）
（Ⅲ）	9：00～9：45 「何が起業意識を高めるのか」	「ドイツにおける勘定システム論の展開—E. シェアーとH. シュタケルベルクの諸説を中心に—」	「独立取締役制度の有効性と問題点—コーポレートガバナンスの視点から—」
報告者	小野瀬 拓（九州産業大学）	大澤 一雄（中央学院大学）	磯 伸彦（山梨学院大学・淑徳大学）
コメントーター	森 勇治（静岡県立大学）	大平 浩二（明治学院大学）	新川 本（長崎県立大学）
司会者	櫻井 敬三（金沢星稜大学）	岩崎 功（和光大学）	大平 義隆（北海学園大学）
（Ⅳ）	9：50～10：35 「小売業の業態に関する研究—小売の輪の理論に関する—考察—」	「日韓企業の活性化とリスクマネジメント」	「日本の企業統治関連制度の変化に対する企業側の反応—インタビュー調査を中心に—」
報告者	田中 信裕（九州産業大学）	太田 三郎（千葉商科大学）	市古 勲（東海学園大学）
コメントーター	日野 隆生（大阪国際大学）	洪 聖協（日本生産性本部）	津田 秀和（愛知学院大学）
司会者	三浦 康彦（アトレ・ワイルド経営）	関岡 保二（中央学院大学）	中村 公一（駒澤大学）
			渡辺 基之（東京国際大学）

特別シンポジウム 『大規模自然災害から何を学ぶか—リスク・マネジメントの視点—』

1号館 2階 N201教室 （報告30分・質疑5分）

I. 10：45～11：20

「東電福島原発事故が問うもの—企業論の視点から—」

報告者 池内 秀己（九州産業大学）

司会者 勝部 伸夫（熊本学園大学）

II. 11：25～12：00

「東日本大震災による経済被害と産業被害について」

報告者 仲間 妙子（千葉商科大学経済研究所）

司会者 久原 正治（九州大学）

昼 食 休 憩 （12：00～12：40）

III. 12：40～13：15

「大震災から何を学ぶか—ペストの風土と台風の風土再考—」

報告者 岩井 清治（桜美林大学）

司会者 野村 千佳子（山梨学院大学）

IV. 13：20～13：55

「マネジメントサイクルの失敗に学ぶ」

報告者 徳谷 昌勇（東京農業大学）

司会者 小椋 康宏（東洋大学）

V. 14：00～14：35

「農業・漁業被害をめぐる問題点」

報告者 堀越 芳昭（山梨学院大学）

司会者 根岸 秀行（富山大学）

特別シンポジウム （14：40～16：00） （1号館 2階 N201教室）

『大規模自然災害から何を学ぶか—リスク・マネジメントの視点—』

パネリスト 池内 秀己（九州産業大学）

仲間 妙子（千葉商科大学経済研究所）

岩井 清治（桜美林大学）

徳谷 昌勇（東京農業大学）

堀越 芳昭（山梨学院大学）

司会者 菊池 敏夫（中央学院大学）

櫻井 克彦（東海学園大学）

閉会の辞 （16：00） 池内 秀己（大会実行委員長）

参 加 要 領

●申し込み方法

同封のはがきに該当事項を記入の上、7月15日(金)までにご返送ください。なお、会員総会に出席できない場合は、必ず、同封はがきの委任状にご署名ご捺印くださりご返送くださいますようお願い申し上げます。

●参加費等

	事前振込	当日払い
大会参加費	5,000 円	5,500 円
懇親会費	6,000 円	6,500 円
昼食弁当代(1食当たり)	1,000 円	事前申込のみ

※ 大学院生の大会参加費は3,000円とします。

※ 事前振込みの方は念のため、当日振替受領証またはコピーをご持参ください。

【振込口座】 01790-6-149140：口座名 経営行動研究学会 21 委員会 (手数料不要)

※ ゆうちょ銀行間の振込は： 記号 17460 番号 35497421、口座名：経営行動研究学会 21 委員会

※ 他金融機関からの振込用口座番号

ゆうちょ銀行、七四八(ナナヨンハチ)支店、(店番 748)、普通預金、35497421、口座名：経営行動研究学会 21 委員会

振込期日：7月15日(金)

●交通の御案内 (別紙参照)

九産大には、遠隔地から来られる方はJRが分かりやすいのですが、下車後、会場まで遠いのが難点です。バス利用ですと、降車後が近いので、こちらの方がお奨めできます。

JR鹿児島本線

* 博多駅から上り普通電車で約15分、「九産大前」駅下車／徒歩約1分(会場まで10分)

* 小倉駅から下り普通電車で約60分、「九産大前」駅下車／徒歩約1分(同上)

* 特急・快速利用の場合は「香椎駅」下車

西鉄バス

* 天神バスセンター(1番のりば)から都市高速経由で約20分。天神中央郵便局前(18Aのりば)から都市高速経由で約15分「産業大学南口」下車／徒歩約2分(下車後、会場まで3分)

タクシーの場合

* 博多駅から都市高速経由で約15分(九産大正門と指示して下さい)。天神から都市高速経由で約15分(同上) * 福岡空港から都市高速経由で約20分(同上)

●宿泊場所は各自でご予約いただくようお願いいたします。

ご参考：九州産業大学近辺のホテルですが、「亀の井ホテル 福岡和白(わじろ)」があります。

亀の井ホテル 福岡和白店 (506室 完備) 〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘2-3-1

TEL. 092-605-3303 FAX. 092-605-3345 <http://www.kamenoi.com/fukuoka/>

亀の井ホテルから、九産大までタクシーで1000円未満(5,6分)。

バス(最寄りの「上和白郵便局前」から)「産業大学前」まで5停留所、200円(7,8分)

福岡空港や博多駅・天神方面から亀の井ホテルまでの交通

JR鹿児島本線「福工大前駅」(博多駅より快速15分)から、タクシー利用(700円程度)が便利。

ホテル最寄り駅のJR和白駅・西鉄和白駅(徒歩5分)利用の場合、道が分かりづらい上に、タクシーがありません。

経営行動研究学会 第21回全国大会実行委員会

〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1

九州産業大学 経営学部 池内秀己研究室

電話 092(673)5300(学部代表) FAX 092(673)5399

E-mail : ike@ip.kyusan-u.ac.jp

<福岡空港より博多駅・天神地区への交通>

■地下鉄空港線（「福岡空港」駅より。時刻等のご案内⇒<http://subway.city.fukuoka.lg.jp>）

- ◎博多 まで5分（「博多」駅下車：250円）
- ◎天神 まで10分（「天神」駅下車：250円）

<本学への交通>

■JR鹿児島本線（時刻等のご案内⇒<http://www.jrkyushu.co.jp>）

- 博多駅から上り普通電車で約15分、「九産大前」駅下車：270円
- 小倉駅から下り普通電車で約65分、「九産大前」駅下車：1080円
- ※特急・快速利用の場合は「香椎駅」下車

▼大学北門まで徒歩1分（会場1号館まで徒歩10分）

■西鉄バス（時刻等のご案内⇒<http://jik.nnr.co.jp>）

- 天神バスセンター（1番のりば）から急行（都市高速経由）で約30分
- 天神中央郵便局前から（18Aのりば）から急行（都市高速経由）で約25分
- 「産業大学南口」下車：420円
- *「急行」はいずれの行き先でも産業大学南口バス停に停車します。（赤間営業所、森林都市、広陵台児童公園、自由が丘南3丁目）

▼大学正門まで徒歩2分（会場1号館まで徒歩3分）

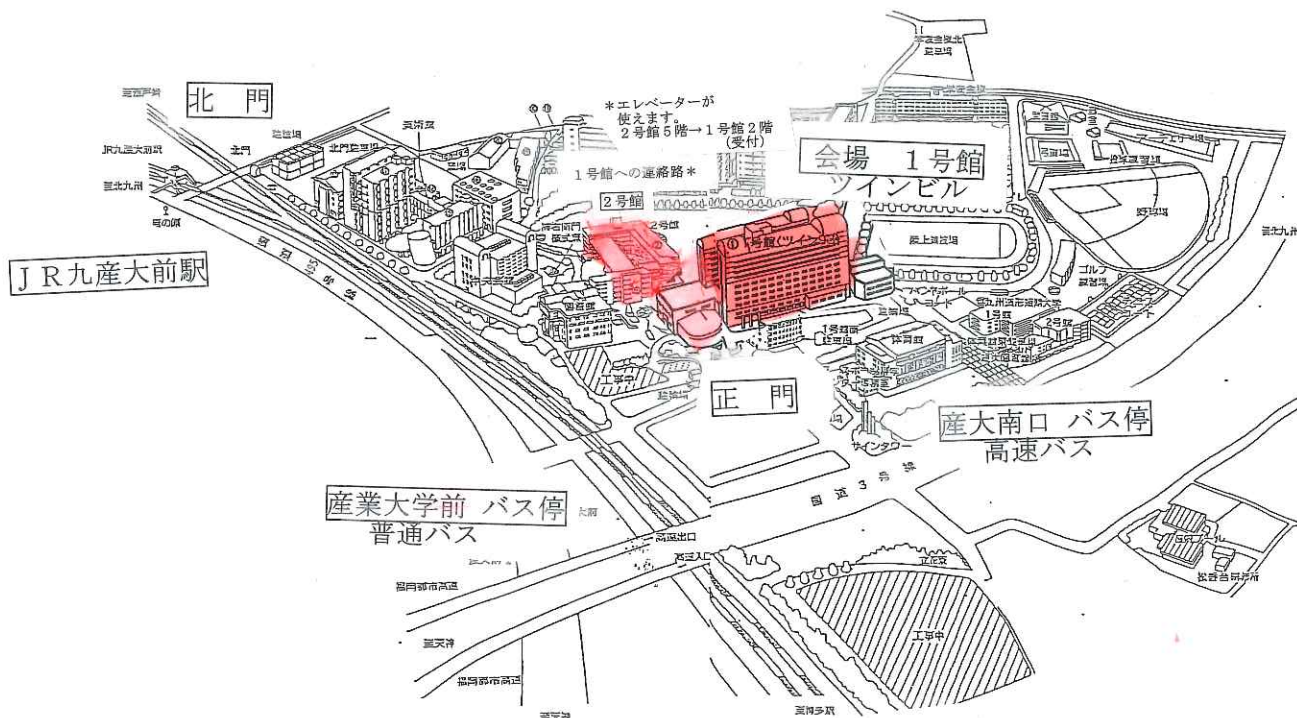
■車・タクシー

- 博多駅から、もしくは天神から都市高速経由で約20分
- 福岡空港から都市高速経由で約25分

◆会場へのアクセス <http://www.ip.kyusan-u.ac.jp/map/access.html>をご覧ください。

◆キャンパス内のマップ <http://www.ip.kyusan-u.ac.jp/map/campus.html>をご覧ください。

- 産大南口バス停下車の場合のキャンパス・マップは、こちらをご覧ください。
- 10階建てのツインビル（1号館）を目指して下さい。

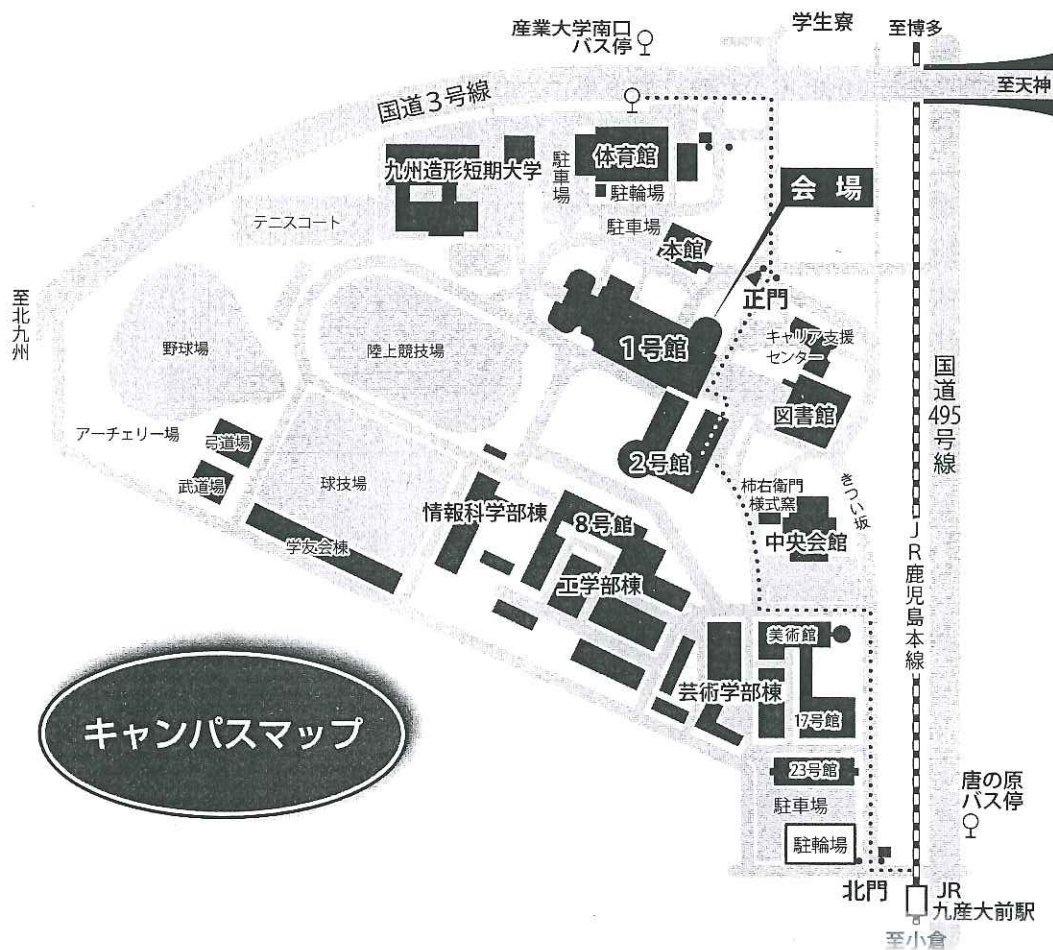


2日目の大学へのアクセスは、高速バスが便利です！

J R	九産大前駅	北門まで 徒歩1分	受付まで 徒歩10分
西鉄バス	産大南口バス停	正門まで 徒歩2分	受付まで 徒歩3分

◆ J R利用の場合のマップは、裏面をご覧ください。

<大会会場案内>



J R 九産大前駅をご利用の方は、このキャンパス・マップをお使い下さい。

- (1) 北門から入り、点線に沿ってお進み下さい。
高台にある 10 階建のツインビル (1 号館) を目指して下さい。
- (2) キャンパス中央の茶色の建物 (中央会館) から 1 号館へは、3 つのルートがあります。
 - ① きつい坂を登って、図書館 (茶色) 横を通るルート
 - ② 2 号館 (グレーの建物) 横の階段を昇るルート
 - ※ ③ 2 号館エントランスのエレベータを利用し、2 号館館内から 1 号館に至るルート
(2 号館 5 階から、受付・報告会場のある 1 号館 2 階に連絡しています)
 - ※ ③をお勧めします。

【報告会場への所要時間】

J R	九産大前駅	北門まで 徒歩 1 分	受付まで 徒歩 10 分
西鉄バス	産大南口バス停	正門まで 徒歩 2 分	受付まで 徒歩 3 分

産大南口バス停下車の場合のキャンパス・マップは、こちらをご覧ください。
<http://www.ip.kyusan-u.ac.jp/map/campus.html>